
オレ戦記

来々

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

オレ戦記

【Nコード】

N8543A

【作者名】

来々

【あらすじ】

男が挑んだ、勝利なき戦いを描いた超駄作。男の悲しき末路とは！？

（前書き）

（注）この作品には、多少下品な表現が含まれています。

○月×日（晴）

今日は良い日だ。少なくともあんな事が起こるまでは、間違いない良いこと尽くしだった。いつも遅刻ギリギリの俺が、今日に限って目覚めが良かった。食べる事の無い朝食も今日は食べた。天気も良いのでテンションも上がって来る。

「いつてきまゝっす」

一人暮らしにも関わらず、大声でそう叫んで会社へ向かう。

そう言えば、今日は大事な会議があつた事を思い出す。

（こんな大事な日に、こんなに調子が良いなんて……。こりゃ昇進も近いな……）

と、一人でニヤニヤしながら歩いているうちに会社に着いた。

自分のデスクに着くと、オレが密かに狙っているN子さんが声をかけてきた。

「どうしたの？今日はやけに早いじゃない」

「ふっふっふ。今日は大事な会議があるのでね、こうして朝早くから出勤した訳だよN子君」

「ふん、まあ良いけど。じゃあ頑張つてね」

……やはり今日は良い日だ。まさかこんな朝早くからN子さんと話しが出来るなんて――

こうして一人喜びに浸っているうちに、いよいよ会議の時間が来た。

今思えば、この時から微妙な違和感があったのだ。

「えー、ではこの件について坂田君」

会議が始まって数十分。いよいよオレの出番が来た。

「はいッ！！」

と、勢い良く立ち上がった瞬間だった。オレの腹部に不具合が生じた。

「うッッッ……」

思わず中腰姿勢で停止するオレ。無言の時間が会議室に流れる。

「どうした？坂田君」

上司がオレに声をかけてきた。しかしこの時のオレに、他人の言葉に反応するだけの余裕など無く、自分の体との相談を続ける。

……ヤバイ

我慢が出来ないと悟った。再び襲い来る便意。

さらに沈黙し続けてから、オレは出来るだけ腹部に負担をかけないようになんとか言った。

「……あの……トイレに……行っても……良いでしょうか……」

……上司達に、驚きによる沈黙が流れる。

しかし次の瞬間、沈黙が笑いへと変わった。

「なんだ、君は小学校の先生に（トイレは授業の前に）と言われた事は無いのか？まあ良いだろう。早く行って来い」

「……すみません。……有難うございます。」

と言って会議室を出る。オレが廊下に出た途端、会議室の中は爆笑の渦だ。

結局、オレはトイレに間に合い、会議にも戻る事が出来た。しかし、次の日からオレのあだ名が「脱糞王」となったのは、皆さんも想像できるだろう。

（後書き）

皆様お久しぶりです。来々です。またまた変なのを書きました。この所新しい作品を書いていなかったなので、こんな事になってしまいました。次は頑張ります。ご期待下さい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8543a/>

オレ戦記

2011年1月21日15時33分発行